



卒業おめでとう



日一日と春の近付きが感じられる今日この頃ですが、3月18日には本校から15名の卒業生が中学校へ巣立ちます。全校生の兄・姉として、よく在校生のお手本となり、また下の子たちの面倒を見、学校の中心となって活躍してくれました。小規模校だからこそ培われた思いやりやリーダーシップ・コミュニケーション力を生かし、それぞれの中学校へ行っても自信を持ち大宮南小卒業生としてがんばってほしいと願っています。また来入児は現在13名の予定のうち5名は学区外からの通学となります。小規模特認校として、特色ある学校づくりが認知されつつありますが、学区内外を問わず大宮南小学校を母校とする子どもたちのため、ぜひ今後とも保護者・地域住民の方々近隣幼稚園・保育園、各関係の方々のご理解と温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

国際交流員等による授業

6年生社会科2/26~3/8

「世界の中の日本とわたしたち」では日本と関係が深い様々な国の暮らしや文化、教育等について学びますが、教科書では各国2ページ程度の説明であり、県産業労働観光部国際交流員の中国イエンさん、アメリカインディアナ州のケルシーさん、またJICA国際協力推進員で元青年海外協力隊マレーシア派遣の柳詰さん、またブラジル日系二世の安東さんにお越しいただき、実際のその国での生活や日本との文化の違いなどをお話していただきました。例えばマレーシアはイスラム教が国教ですが、食事制限（禁豚肉）や女性が肌や髪を隠す等日本との習慣の違いを理解し尊重することの大切さを教えていただきました。



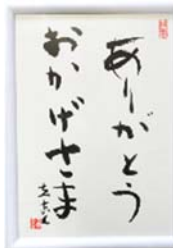
6年生を送る会

5年生が中心となって6年生に感謝



の気持ちを伝えるため、ウォークラリーと一緒に楽しみ感謝の式で色紙やお花を贈りました。6年生の皆さん、ありがとうございました！

ありがとうございました



卒業生に毎年書のプレゼントをいただいている

樋ノ口自治会長田村立吉様より今年も素敵な書のプレゼントを卒業生全員にいただきました。

栃木ウーヴァが来た！

3/3 朝会&体育



栃木市をホームタウンとするサッカークラブチーム栃木UVAから若林さん、前田さん三森さんにお越しいただき、若林さんからは「夢を持つことの大切さ」をテーマにお話をお聞きし、その後低・高の学年に分かれてサッカー教室を行いました。講話では「夢を持って努力し続けることの大切さ」「人の話をきちんと聞ける謙虚さ」「周囲の支えに感謝」等、自らの体験を語っていただき、子どもたちからは、「夢を見つけてがんばりたい」「努力して夢を叶えたい」等の感想が聞かれました。

感謝の会

3/2 日頃お世話になっているアシストネットやスクールガードの皆様へ感謝の気持ちを伝えようと、会食や各学年演技で楽しんでいただき、お花のプレゼントをしました。朝の読み聞かせや本年度はミシンがけの指導までお世話になりました



表彰おめでとう！

○下地区学体連運動優良賞 6年大木 勇汰郎、森脇梨香 ○栃木市学校保健会健康推進優良児童 6年 水柿奏里 ○路傍の石作品コンクール奨励賞 大宮南小学校 ○赤十字・いのちと献血俳句コンテスト団体賞 大宮南小学校 ○下野教育美術展奨励賞（絵）1年根本留衣、（版）2年大橋希海、3年根本悠聖、依田連太郎、5年伏木妃菜、別井暖、堀米彩音、書初展（推薦）1年出井里奈、（特選）5年久納翔、6年長梨々花、（優賞）2年柳川真歩、3年竹川璃香、6年田村唯

1 児童アンケート結果【児童自己評価】

H27.11 月実施

*4つの教育目標について14の評価項目を設定
・4観点14の評価項目について、**よくできた・だいたいできた**を合わせた割合は、ほとんどの項目で90%を越えていました。
・比較的**よくできていない**と答えた割合が多かったのは、**家庭学習(できていない割合が10%)** **安全・健康に気を付けて生活(同10%)**で、**とてもよくできている**と答えたものは、**親切などの思いやり**等でした。

2 保護者アンケート結果

H27.11 月実施

①教育目標達成のための取組みについて【対象は自分のお子さん】

*4つの教育目標について13の評価項目を設定
・**よくできた・だいたいできた**が多かったのは、**意見や発表(合わせて92%)** **あいさつ(同93%)** **周囲を思いやる言動(同92%)**
よくできていないが多かったのは、**読書(できていない割合が50%)**
家庭学習(同31%) **苦手な事の克服(同29%)**等でした。

②学校の教育活動に関する保護者アンケート

*本校教育活動全般について評価9項目を設定して評価
・学校の教育活動等に関する調査では、**よくできている・だいたいできている**を合わせて、ほとんどの項目で90%を越えていました。特に**学校の掲げる目標(合わせて96%)** **家庭地域との連携(同94%)**が高く、**取組についての広報(できていない割合が15%)** **環境整備(同11%)**等が課題です。

学校評価結果【職員自己評価】 H28.1 月実施

① 教育目標達成のための取組みについての自己評価

*4つの教育目標について14項目の評価項目を設定し、4(満足)~1(不十分)の4段階で評価し、平均値化して表示
・取組みに最も成果があったと思われる項目は、**積極的に人と関わろうとする態度の育成(平均3.5)**で、本校が目指すコミュニケーション能力の育成について推進することができたと考えています。また**がんばりカードや検定制**
度等による意欲向上(平均3.3)や**健康意識の向上(平均3.2)** **外遊びや異年齢交流(平均3.2)**等で成果があったと評価しました。今後より積極的な取組を要するのは、**元気なあいさつ(平均2.7)** **言葉遣い(平均2.7)** **自主的自発的な態度育成(平均2.8)**で、また家庭と連携した学力向上に向けての取組やよりよい生活習慣の育成が課題と考えています。

② 学校運営に関する自己評価

*学校運営については(指導体制・組織)(危機管理・服務規律)(施設備品・財務)(情報)(地域連携)【自己研修】から21評価項目を設定し、4(満足)~1(不十分)の4段階で評価し、平均値化して表示
・取組みが比較的満足であったのは、**指導体制** **危機管理** **情報発信** **自己研修**(全て平均3.7以上)で、改善・努力を要するものは、**備品教材の活用(平均2.6)** **仕事の合理化(平均2.9)**などでした。

学校関係者評価【学校評議員による】 H27.2 月実施 学校評議員7名による評価

- ・「かنگえる子」については、十分な成果があがっている【2名】、概ねあがっている【5名】で、学力向上のための児童一人一人への丁寧な指導とTT授業の効果的な取組が評価されました。今後は家庭と連携し、家庭学習等における学びの動機付け等、子どもたちに学習意欲や目的を持たせていく事が必要でしょう。
- ・「おもいやる子」については、十分または概ねあがっている【5名】、不十分である【2名】で、積極的に他や社会と関わろうとする態度育成は評価されましたが、あいさつは、今後家庭やPTAと連携した取組が必要でしょう。
- ・「やりぬく子」については、十分または概ね成果があがっている【6名】、不十分である【1名】で、子どもの努力や成果を認め自信を持たせるよう今後も継続し、更に毎日粘り強く継続した取組を行っていきとよいでしょう。
- ・「たくましい子」については、十分または概ね成果があがっている【6名】、不十分である【1名】で、異学年交流は素晴らしい取組だが、積極的なスポーツ活動の推進や、「早寝・早起き・朝ごはん」等、家庭やPTAと連携した積極的な取組を期待しています